

「やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト」の推進

まち

駅を中心としたまちづくりの推進

観光

観光・ワークショップ等による交流人口の拡大

産業

人と物の往来拡大による地域産業の活性化

住民

沿線住民の意識醸成・利用拡大

置賜WTとしての取組の方向性

「米沢トンネル（仮称）」の整備効果を最大限に高めるため、山形新幹線の便益を置賜地域の鉄道ネットワーク全域（山形新幹線・奥羽本線、米坂線、フラワー長井線）の隅々まで波及させ、沿線各地の利用拡大や沿線活性化を図る

通学、通勤、通院などの地域の生活を支える各鉄道交通の維持・利便性向上を図るとともに、とりわけ山形県と新潟県の広域的な観光・交流ネットワークを形成する重要な路線である米坂線の早期全線復旧に向けて取り組む

山形新幹線・奥羽本線

米坂線

フラワー長井線

まち

米沢駅コワーキングスペースの運営（R7継続）

実施主体：米沢市

令和4年度に整備。地元企業や大学関係者との交流、市内外のコワーキングスペースとの連携を図り、利用者の希望に沿うコミュニティとサービスを提供していく。



観光

JR米坂線開業100周年記念事業

実行委員会（R7継続）

実施主体：川西町地域住民等

2026年の米沢－今泉間開業100周年、2036年の全線開通100周年を記念し、イベントを多数開催するとともに、被災した米坂線の全線復旧に向けた取組みを実施。



観光

フラワー長井線まつり（R7継続）

実施主体：長井市ほか

山形鉄道と地域住民が協力して、毎年10月に「フラワー長井線まつり」を実施。令和7年度は荒砥駅をメイン会場とし、車両基地見学、マルシェ、吹奏楽演奏、レールスター乗車体験等を実施予定。



産業

山形新幹線を活用した輸送事業（R7継続）

実施主体：置賜地域奥羽新幹線整備・米沢・福島間トンネル整備実現同盟会

JRの荷物輸送サービス「はこビュン」を活用して、山形新幹線により首都圏へ荷物の輸送を行い、置賜地域の産業の活性化を図る。（R5：生鮮食品、紅花、R6：生鮮食品）



住民

米坂線復活絆まつり（R7継続）

実施主体：沿線自治体、沿線観光協会等

米坂線の復旧に向けた機運を醸成するとともに、沿線市町村の魅力を相互に理解し、今後の連携を深め、交流人口を拡大を図る。R7は新潟県関川村の「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」と同日開催。



住民

四季の郷駅「セタまつり」「冬のイルミネーション」、荒砥駅周辺景観整備事業（R7継続）

実施主体：白鷹町地域住民等

四季の郷駅において、7月上旬に七夕飾り、11月下旬から12月上旬にかけてイルミネーションを設置し、夜間のライトアップを行うことで、地域住民の利用の意識醸成を図る。



観光

米沢上杉まつり駅前パフォーマンス（R7継続）

実施主体：上杉まつり実行委員会

「米沢上杉まつり」での『上杉軍団行列・神輿渡御』の駅前行進。毎年、山形新幹線の到着時間に合わせて、駅前広場での勝鬨や、タクシープールでの鼓笛ドリル演奏、日本舞踊の披露などを実施。



住民

地域鉄道活性化事業補助金（R7継続）

実施主体：新潟県

新潟県内のローカル鉄道の活性化を目的として、鉄道駅舎の活用など駅の拠点化・利便性向上による賑わい創出の取組、駅からの二次交通の整備など駅を中心としたアクセス改善の取組を支援。



観光

やまがたフルーツ150周年号で行くブドウ狩り体験とプレミアムワイン列車の旅（R7新規）

実施主体：山形鉄道（株）、やまがたアルカデ・ア観光局

やまがたフルーツ150周年市町村支援事業助成金を活用し運行。列車と果物を組み合わせ、地域文化の魅力を五感で体験できる体験型コンテンツを創出する。

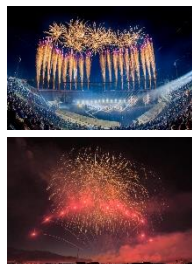


■：今後鉄道と結び付けていきたい施策

山形新幹線・奥羽本線

観光 花火イベント（R7継続）

実施主体：米沢市



「上杉の城下町米沢」の持つ歴史・風土を活かした全国でも珍しい「戦国」をテーマとした「よねざわ戦国花火大会」や、西部雪まつり・上杉雪灯籠まつり「雪上打ち上げ花火」に合わせて、米坂線の車窓から観賞できる旅行商品を販売。

住民 魅力ある高校教育支援事業（R7継続）

実施主体：南陽高校市役所部



令和2年12月に発足した「南陽高校市役所部」。高校生が授業で学んだことを実践していく場として、実際に地域に飛び出し、商品開発やSNSを通じた地域の魅力発信等を行う。（R7はおにぎりや旅行商品を開発予定）

米坂線

住民 羽前椿駅舎を利用した住民参加型イベント

実施主体：飯豊町観光協会等

（R7継続）



「いいでフォトクラブ」の季節の写真パネルや地元の小学生が製作した「ひょうたんランタン」の展示などさまざま企画。羽前椿駅を町民の憩いの場として活用し、米坂線復旧後の利用拡大につなげる。

観光 白い森スノーフェスティバル（R7継続）

実施主体：道の駅四季のイベント実行委員会



道の駅「白い森おぐに」を会場に、通年型でイベントを開催し、町民はもとより、国道113号の利用者に対して、町内の観光情報の発信と地域特産品の販売、誘客増につなげようとするもの。米坂線の早期復旧の願いを込め実施。

フラワー長井線

観光 住民主体型マルシェ（R7継続）

実施主体：長井市地域住民等



令和3年の完成以来、長井駅（長井市役所）では、「がやがや市」、「朝市」など住民主導型のマルシェが開催されている。隣接する「くるんと」のR5.9 グランドオープン記念イベントなどでもマルシェを開催。

観光 置賜さくら回廊ほか各種イベント（R7継続）

実施主体：置賜さくら回廊観光推進会議等



「烏帽子山千本桜」「最上川堤防千本桜」など、置賜さくら回廊をめぐるツアーのほか、駅からの桜巡りやレンタルサイクル利用のモデルコース等の情報提供を実施。そのほか、ながい黒獅子まつり、長井あやめまつり等も開催。

■：今後鉄道と結び付けていきたい地域資源

山形新幹線・奥羽本線

まち 屋内遊戯場 もつくる（高畠町）



高畠駅から徒歩約5分の屋内遊戯場。旧高畠町立第四中学校体育館を活用し、高畠産木材をふんだんに使用した木育施設。子どもの遊び場や保護者同士の交流の場として、子育て支援センターとファミリー・サポートセンターを併設。

観光 南陽スカイパーク（パラグライダー、雲海）（南陽市）



赤湯駅から車で約15分で南陽スカイパーク（十分一山）のテイクオフエリアまで行くことができ、パラグライダーのタンデムフライト体験ができる。秋のシーズンには雲海を一望することができ、十分一山からさらに車で10分の高ツムジ山では幻想的な雲海を眺望できる。

米坂線

観光 おぐにふるさと文化館（小国町）



閉校となった旧伊佐領小学校を活用し、約150の民具を展示した歴史民俗資料館。また、置賜唯一ともいえる教育資料館として、貴重な教育資料も公開。

観光 坂町機関区の転車台（村上市）



1938（昭和13年）に坂町機関区が開設され、構内も大きく拡張。村上駅が担っていた機関機能も移管された。

フラワー長井線

まち 遊びと学びの交流施設 くるんと（多機能型図書館と屋内遊戯施設）（長井市）



R5.8オープン。長井駅から至近距離にあることから、フラワー長井線のデジタル1日フリーパスにより、くるんと1日遊び放題や街なか・沿線店舗で使えるサービスを提供。

まち 公立置賜総合病院（川西町）



置賜地域の高度医療および総合医療を担う中核病院。置賜地域で唯一の救命救急センターを持ち、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院などの役割を担う。今泉駅から徒歩15分。西大塚駅から徒歩15分。



令和7年度 米坂線利用拡大の取組 【令和7年6月時点】

～地域をつなぎ、復旧へつなげる 未来につながる 米坂線活性化プロジェクト～

資料4－2

令和7年3月14日(金)

令和6年度第2回米坂線利用拡大検討部会資料

概要

米坂線の早期復旧に向けて、県・沿線市町村・関係団体等が一体となり、さらに山形県側・新潟県側が広域的に連携しながら、復旧後を見据えた利用拡大、沿線活性化の取組みの充実・強化を図る

イベントの実施

～米坂線復旧に向けた沿線住民の機運醸成のため年間を通して実施～

- ◎第2回米坂線復活絆まつり(両県・沿線地域)
- ◎沿線市町村で開催されるまつりとの連携(両県・沿線地域)
- ◎羽前小松駅前イベント開催(えき・まちネットこまつ)
- ◎駅舎で乾杯(駅舎で乾杯実行委員会)
- ◎駅舎を利用した住民参加型イベントの開催(飯豊町観光協会)
- ◎未来カフェマルシェ(いいで未来カフェ)
- ◎JR米坂線開業100周年記念事業(川西町等(記念事業実行委員会))

利用促進のための環境整備

～沿線住民の利便性向上等の環境整備を全域で実施～

- ◎米坂線各駅からの二次交通(市営バス等)の周知広報(沿線市町村)
- ◎飯豊町内3駅及び小国駅清掃ボランティア(飯豊町観光協会等)
- ◎飯豊町内3駅除草ボランティア(飯豊町観光協会)
- ◎いいで旅の案内所における住民のアウトバウンド支援(飯豊町観光協会)
- ◎「地域鉄道活性化事業補助金」による支援(新潟県)
- ◎米坂線沿線(駅周辺)企業への鉄道利用の呼びかけ(協議会)※
- ◎やまがた鉄道沿線活性化助成金による沿線活性化の取組への支援(協議会)※
- ◎鉄道沿線活性化のポータルサイトを活用した情報発信(協議会)※
- ◎沿線高校による鉄道利用啓発ポスター制作(協議会)※

※ 協議会…やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト推進協議会

今後実施を検討する取組

- ・通勤や通学での米坂線利用者に乗車運賃を助成
- ・駅からの二次交通の接続改善
- ・人が集まる拠点となる駅周辺の整備

観光誘客の促進

～沿線の新たな魅力を発掘・発信～

- ◎駅を基点とした旅行商品の企画(米沢観光コンベンション協会)
- ◎旅行商品の造成「越後米沢十三峠ツアー」(米沢観光コンベンション協会)
- ◎関川村との交流事業 十三峠・関川村視察(米沢観光コンベンション協会)
- ◎アルカディアエリア(長井市、南陽市、白鷹町、飯豊町、小国町)の滞在型旅行商品の造成(やまがたアルカディア観光局)
- ◎台湾インバウンド推進事業・米坂線を利用した商品の造成(飯豊町観光協会)
- ◎駅からハイキング(やまがたアルカディア観光局)
- ◎駅からハイキング・伊達な置賜四十八館観光活用事業(置賜総合支庁)
- ◎観光列車SL 村山ひな街道号、EL 村上ひな街道号の運行(村上市)
- ◎西部雪まつり「雪花火」(米沢市)

今後実施を検討する取組

- ・雪原を眺める臨時列車の運行
- ・絶景ポイントでの低速運転
- ・駅から観光地までの二次交通の改善
- ・米坂線PR動画制作

産業の活性化

～米坂線を活用して沿線の地域産業を活性化～

- ◎置賜地域産品の新幹線輸送と首都圏物産展での販売(米沢市)
- ◎米沢駅コワーキングスペースの運営(米沢市)

今後実施を検討する取組

- ・米坂線に関連した特産品の開発